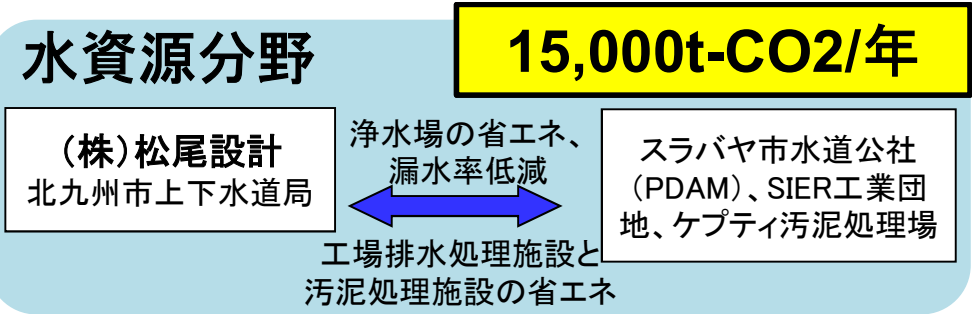
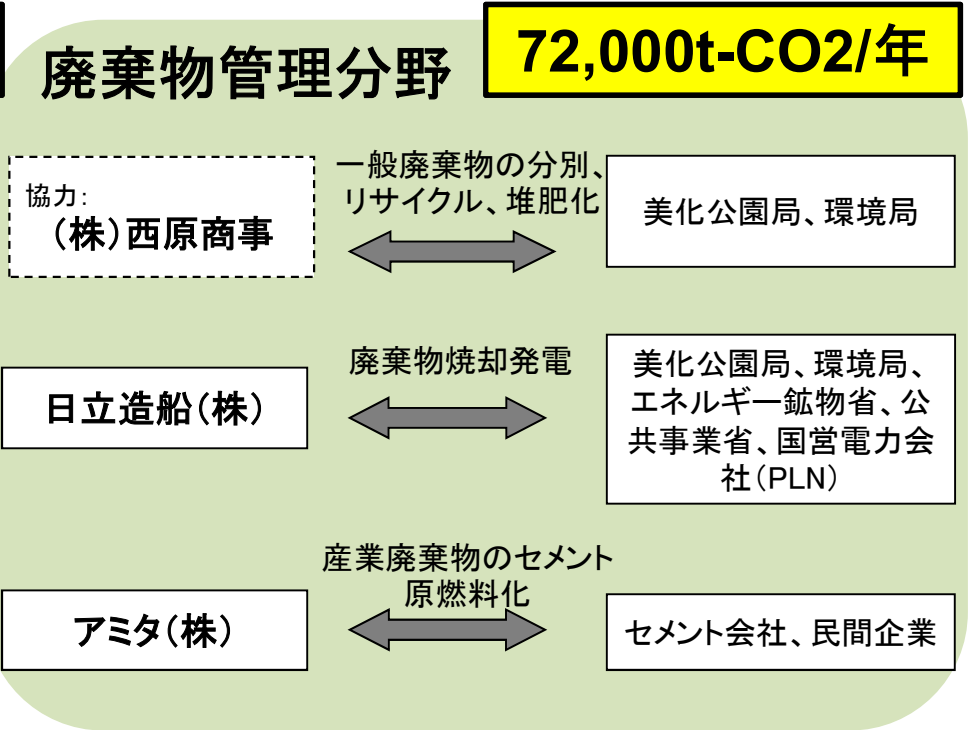
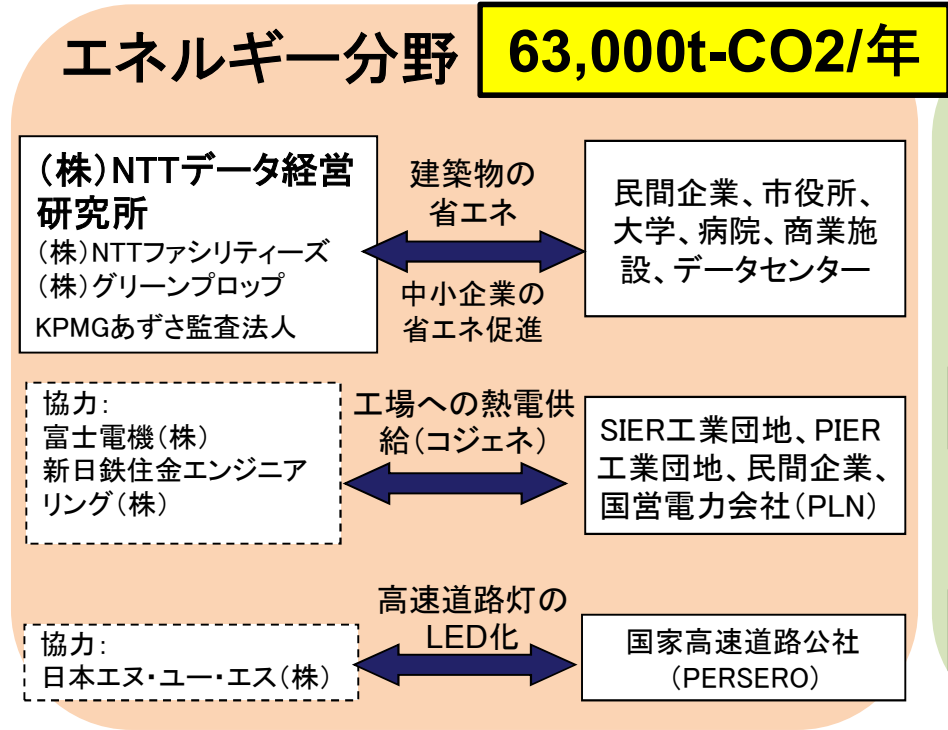


スラバヤ市における低炭素都市計画策定事業(1)

IGES北九州アーバンセンター、(株)松尾設計、(株)NTTデータ経営研究所、(株)アルメックVPI等
 環境省「アジアの低炭素社会実現のためのJCM大規模案件形成可能性調査事業」(2013年度) ⑳
 CO2排出削減可能量: 約15万t/年(3年程度の実施期間を想定)



協力: スラバヤ市において各社が他業務にて実施中の案件成果を、本業務に共有してもらっている。